



国際ロータリー第2630地区 岐阜 Aグループ
岐阜中ロータリークラブ

平成 28 年 5 月 17 日(火)
 第 1192 回例会 第 1111 号

Weekly Report

会 長 加納 永一朗
 幹 事 大 島 康 之
 発 行 公共イメージ委員会
 例 会 火曜日 12 時 30 分
 会 場 岐阜都ホテル
 事務局 岐阜市神田町 2-2
 電 話 058-264-9235

クラブスローガン

(1) 25 周年事業を成功させよう (2) 会員相互の世代を超えた
 親睦を深めよう (3) 中長期ビジョンを踏まえてリ・スタート

2015-16 RI テーマ

世界へのプレゼントになろう

岐阜中ロータリークラブ創立 25 周年 (2015-2016)

会 長 挨拶

会 長 加納 永一朗



皆さま、こんにちは。5月の大型ゴールデンウィークをはさみまして、久しぶりの例会となります。この間にABグループ合同のゴルフコンペがありまして、我が岐阜中クラブはチーム優勝させていただきました。みなさまにも感謝申し上げます。また、会長任期も残すところあと2か月を切りました。残りもしっかりと努めたいと思います。

幹 事 報 告

幹 事 大島 康之



慶 祝 行 事 発 表

渡 辺 成 洋 会 員



委 員 会 報 告

奉 仕 プロジェクト 委 員 会

副 委 員 長 大 橋 哲 也



卓 話

『岐阜市のキャリア

教育の取り組み』

卓話者 神山留美子様

※卓話はホームページの卓話集へ掲載しています。

岐阜中ロータリークラブ HP

<http://www.gifunaka.com/>

卓話講師紹介

森 益男 会 員



卓話者 神山留美子 様

前 例 会 の 記 録

第 1191 回

平成 28 年 5 月 10 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[ソング] 君が代 奉仕の理想

[ゲスト] 岐阜市教育委員会

学校指導課 指導主事 神山留美子様

[ビジター]

[出席] 会員総数 31 名 (出席免除 3 名)

本日出席 16 名 61.29%

[行事] 『岐阜市のキャリア教育の
 取り組みについて』

岐阜市教育委員会 学校指導課

指導主事 神山留美子様

担当 青少年奉仕委員会

次 回 予 定

第 1193 回

平成 28 年 5 月 24 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[行事] ガバナー補佐訪問

卓話 ガバナー補佐 山口八郎様

担当 会計監査

友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

★結婚記念日おめでとうございます★

長井義夫君

36回目の記念日で、本日が記念日です。今日は外に食事に出ます。感謝！

第6回 IM 準備委員会 報告

IM 準備委員会委員長 安田高志

開催日時:平成 28 年 4 月 19 日 (火)

午後 1 時 40 分～

開会の辞:田邊次期ガバナー補佐

■総務委員会 三宅裕樹委員長
若曾根委員

・プログラムについて

デザインで上部青色横ライン端の小ロータリーマークを消す。

・式次第にロータリーソングリーダーを明記する。指揮者は、森益男会員とする。

・ガバナー挨拶文は、基本原稿依頼とする。

■広報委員会 渡辺委員長、安澤委員、安藤委員

講演者 小笠原先生への講演依頼状などは、大橋次期幹事から 4 月 25 日 (月) 1 時 15 分に小笠原医院に持参しする。(田邊さん、秋保さん、大橋さん、安田の 4 名)

・来賓・地区役員方々への招待状は、4 月末までに発送し、出欠確認を 5 月末までに把握する。

・カウンセラー挨拶は、石垣パストガバナーに依頼する。

・来賓出席者名簿は、6 月初旬までに完成させる。

・岐阜 A グループに対する出席ご案内状は 4 月末までに実施し、出席者人数確認は 6 月初めとする

・5 月 18 日に開催される幹事会に、田邊、安田が出席要請の挨拶に伺うこと

と各クラブに IM の入金ご案内ができるように通帳を作る。

■会場委員会 田中委員長、篠田委員

・地区補助金申請は、IM 報告書提出後に支払われる。金額は、5 万円。

・会場費予算内訳で、予備費と繰越金額に関し再考する。

閉会の辞:秋保会長エレクト

次回 IM 準備委員会開催予定

日時・場所:5 月 24 日 (火) 例会終了後 岐阜都ホテル 11 階ルビーの間。

地区レポート

地区研修・協議会報告

公共イメージ委員会 委員長 故金正司

4 月 17 日 (日) 高山市内で劔田ガバナー年度の地区研修・協議会が行われた。当クラブからは次年度会長、幹事をはじめ 13 名の参加であった。

地区研修の目的は R.I.会長の年度方針「人類に奉仕するロータリー」、劔田ガバナーエレクトの地区活動方針「最も出席するもの最も報いられる」、分科会における地区委員会方針等の伝達である。

小森実行委員長の挨拶では、「ロータリー活動は人のためではありません。自分のためです。クラブを変えようとする会長の熱意が委員長を動かし、クラブを変えます。本日は新しいロータリーの発見をしてください」と気合の入った内容であった。

「本日、参加のクラブ代表の皆様が、研修内容をしっかりと学んでいただき、次年度のクラブ繁栄につなげてほしい」と、ガバナーエレクトの熱いエールの挨拶で幕を開けた。

最後のパネルディスカッションでは、R.I.会長賞を受賞された 3 クラブの会長が登壇し、石垣パストガバナーのコーディネイトで素晴らしい発表

が行われた。高山中央 R.C.は「キャリア教育を考える会」を立上げ教育委員会、ライオンズ、ソロプチミスト、商工会議所、青年会議所との合同で出前授業を行っている。その他、高校生への音楽活動支援、ポリオ撲滅キャンペーン、美濃歌舞伎の伝承などなど、活動事例発表においても各クラブの特徴を生かした内容であった。R.I.会長賞を目指すことにより会員増強や公共イメージアップ、補助金の有効活用などは、各クラブ共通した内容であった。

参加人数約 1,000 名の「超私の奉仕」を目的とする研修は、夕方、無事閉会した。